



世界では戦禍や飢餓に苦しんでいる人たちがいる一方、食品廃棄物を年間二千万トン以上も出している私たちの国、東南ア

今年「平成三十年七月豪雨」「続いた台風被害」「猛暑」「北海道胆振東部地震」と想定外の災害に見舞われました。被害を受けた各地の皆様の生活を思い心よりお見舞い申し上げます。当たり前の生活がいかに貴重であるか、しみじみと感じる昨今です。



新生園施設長
小野寺 仁子

未来へつなぐ

発行 障害者支援施設
新 生 園
〒〇八一三六五
岩手県紫波郡矢巾町室岡
TEL 〇二〇 六九七―六八三二
FAX 〇二〇 六九七―八四八

出している私たちの国、東南ア

生きとし生けるものたちに愛情と感謝、思いやりと配慮、優しさで協力をいただき、自分たちにできることを少しずつでも取組み、美しい未来を残そうではありませんか。

生物の輪廻の一端に位置している私たちは、当たり前のように森林を切り倒し、使い捨てのように地球を汚してはいまいか。新生会理念「輝く命」は万物に通じるものがあるはず。大切な生命をいただくわけですから粗末に扱うことなく、感謝していきたいものである。

生物の輪廻の一端に位置している私たちは、当たり前のように森林を切り倒し、使い捨てのように地球を汚してはいまいか。新生会理念「輝く命」は万物に通じるものがあるはず。大切な生命をいただくわけですから粗末に扱うことなく、感謝していきたいものである。

シアからプラスチックゴミ等の加工を断られ、買いたたきも有料となる見通しが話題になっています。今やエコや節約は他人事ではありません。限られた資源はいつくしみ育てていかなければならないものと思われま

地域交流フェスティバル

9月29日(土)、社会福祉法人 新生会 室岡地区との合同イベント、地域交流フェスティバルが開催されました。今年度は初めての挑戦!!新生園園庭をメイン会場とし、近隣地域の皆さんやご家族の皆さんによる屋台、盛大なステージイベント等、みんなが笑顔と満腹になる地域交流フェスティバルとなりました。



「看板」

新生園の看板が新しくなりました。開設から掲げられていた看板も長年の風雨により傷んでおりました。このたび、「プレートタイプ」にリニューアルしました。洗面所の壁のタイルがはがれていた箇所も修理しました。



「みちのくプロレス」

九月十五日(土)に「みちのくプロレス」の興行がありました。場所は、矢巾町民総合体育館。みちのくプロレスといえば今年、二十五周年。新生園でも利用者さん数名と観戦に行ってきました。矢巾町での開催の際は、いつも声をかけていただき、招待してくれそうです。笑いあり、熱戦ありの激しい試合を観て、利用者さんも興奮したり、ビックリしたり、とても喜んでいました。みちのくプロレス様、ありがとうございました。

日 日 是 好 日

初夏から秋の新生園では、あんなことやこんなことがありました。猛暑厳しい夏を元気に乗り越え、実り多き秋へと季節は移ろいます。そして、寒さ厳しい北東北の過酷な冬へ。けど、園内はみんなの陽気と元気であたたかく、毎日がにぎやかです。あはは、おほほと笑い、仕事や活動をして、ごはんを食べて、ぐっすり寝る。あたりまえの日々だけど、それはとっても素晴らしいことなんだと思います。



【室岡さんぽ。近所の神社までてくてく、とことこ。生活介護のみんなで散歩活動】



【さんさ太鼓の音は、盛岡の夏を熱くします。盛岡さんさ踊り前夜祭に、笑顔・元気・勇気の会の皆様と一緒に参加してきました】



【狙いを定めて、いざっ!! フライングディスク大会に出場しました】



【焼き立てほかほかのパンって、ずるいよね。ニューオープンした、あさあけカフェにて】



【夏を食らう。新生園納涼会では、夏の風物詩を味わいます】

【青空と、笑顔が素敵なひまわり紳士。矢巾町煙山ひまわりパーク、満開でしたね】



【箸で食べるソフトクリームって、なんでこんなに美味しいのだろうか。奇跡の復活をした、あのマルカン大食堂にて】

「お風呂」

寒い季節になりました。お風呂の話を少し。

寒いからといっていきなり湯船に入ると、急激に血圧が上昇しやすいので、かけ湯をしてから入りましょう。

高血圧の人は、寒い時期で早く温まりたいからといって、熱めのお湯に入るのはお勧めできません。なるべくぬるめの温度で入ることをお勧めします。

血圧の高い人は、肩までお湯につかるのは心臓に負担をかけるので気をつけましょう。かけ湯をしながら温めてみましょう。

